

第8回「ミニ観察会」実施概要

【実施日時】令和4年（2022）8月15日（月）19:30～8月16日（火）5:30

【実施場所】有峰ビジターセンター北側

【天候】曇→曇

【気温】23.8→18.3℃

【月齢】17.4(大潮)→18.4(中潮)

有峰ハウ스에宿泊した4家族のご依頼でミニ観察会を実施。参加者は、大人6人、小人5人の合計11人。午前中雨天だったため開催を心配しましたが、午後から天候が回復し予定通り19:30からスタートです。開催に先立ち、マスク着用、検温やアルコール消毒などコロナ対策を励行、21:30まで実施しました。その後翌朝5:30までライトトラップを継続しました。今回のミニ観察会の目的は、参加者全員で「夏休みの思い出に、有峰でのミニ観察会を楽しむこと！」です。

最初に、田島指導員より有峰ダムや有峰の歴史、自然を含めた有峰森林文化村の概要を子供たちにも分かるように説明しました。霜鳥主任指導員より灯火採集法について説明後、羽化用吹き流しの中で羽化したヤママユの♀成虫や、カマキリモドキの観察を行いました。初めて見る両種に家族の皆さんは興味津々です。今回は、飛来した蛾類を同定しやすいように有峰版ミニ蛾類図鑑（この一カ月にライトトラップに飛来した蛾類の主な科別種別写真付き図鑑）を準備しました。集虫用の白幕には、既にトビイロケアリの羽アリ（女王アリと雄アリ）、スジコガネやドウガネブイブイが飛来しており、有峰版ミニ蛾類図鑑やビジターセンター蔵の昆虫図鑑を片手に、昆虫類を親子で同定しながら、科名、種名、雌雄別、飛来時間帯を用意した記録簿に記入していきます。図鑑に出ている蛾類が飛来すると、嬉しそうに親やスタッフに知らせてくれます。今年も有峰で大発生しているマイマイガの生態や天敵について説明を加えました。8月13日と比較し、飛来した蛾類の数、種数とも少なく、期待したクワガタムシ、カブトムシ、ヤママユなどは飛来しませんでした。シャクガ科、ドクガ科、ヒトリガ科、ヤガ科、ボクトウガ科、ツトガ科の蛾類に加え、ミヤマアカネやミミズクも飛来し、有峰の昆虫類の生物多様性を観察、体感いただきました。今後もこの企画に参加戴くことを期待しています。

【参考文献】

- 1) 福田晴夫他：昆虫の図鑑 採集と標本の作り方/南方新社
- 2) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（昭和56年7月）
- 3) 岸田泰則著：日本蛾類標準図鑑ⅠⅡ/学研
- 4) 井上 寛他：原色昆虫大図鑑（蛾・蝶編）/北隆館

図 飛来した昆虫類一覧

科名	種名	飛来頭数	飛来時間帯
シャクガ	カキバアオシャク	♂2 ♀2	20:03
	ヒヨウモンエダシャク	♂1 ♀1	20:05～21:40
	ユウマダラエダシャク	♂1	20:15
	ピロートナミシャク	♂1 ♀1	20:17～21:00
ドクガ	マイマイガ	♂6 ♀10	19:45～22:40
	ノンネマイマイ	♂7 ♀5	20:18～22:40
ヒトリガ	ヨツホシホソバ	♂1 ♀2	20:25～22:50
	シロヒトリ	♂1	21:40～23:20
	アカスジシロコケガ	♂2	21:08～22:00
	ベニヘリコケガ	♂1 ♀1	20:20～22:30
ヤガ	ヒメキンガ	♀2	20:29～21:25
	オオシマカラスヨトウ	♂1 ♀2	20:24～21:50
ポケットウガ	ゴマフホトウ	♂2 ♀1	20:40～21:25
ツトガ	キモンウスグロメイガ	♂1 ♀1	21:11～21:50
	マエアカスカシノメイガ	♂1 ♀1	20:50～21:20
カイコガ	クワコ	♂1	20:47
フタオガ	キンスジフタオ	♂1	20:50
シジミチョウ	ベニシジミ	♂1	21:00
トンボ	ミヤマアカネ	♂1 ♀1	20:07～20:40
カマキリモドキ	カマキリモドキ	♂1	20:43
ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	♀1	21:13
トビケラ	ムラサキトビケラ	♂1	19:45
ミミズク	ミミズク	♂1	20:37
コガネムシ	スジコガネ	♂3 ♀1	19:50～20:30
	ドウガネフイ	♂1	19:50



有峰森林文化村について説明中の田島指導員



灯火採集法について説明中の霜鳥主任指導員



飛来中の昆虫類観察中の参加者



飛来昆虫同定中の参加者



飛来中の昆虫類観察中の参加者



飛来昆虫観察中の参加者



飛来したヒメギンガ♂



飛来したギンスジフタオ



観察中のカマキリモドキ♀



マイマイガ♂